

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
M212X301		看護研究方法論 (Introduction to Nursing Research)												
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態						
必修	1	3	医学部看護学 科	前	金2	日本語		複数(共同)						
担当教員	氏名 三重野英子、脇幸子、末弘理恵、正木孝幸、小野光美、岩本祐一、佐藤祐貴子													
	E-mail eikomi@oita-u.ac.jp 内線 5093													
授業の概要	看護学における研究の目的、意義を考え、さまざまな視点からリサーチクエストンをたてる能力を養うとともに、研究デザインや目的、方法、倫理的配慮、結果、考察に至る一連の研究プロセスを学ぶ。また、文献を読み、クリティークする能力を養う。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1 看護学における研究の目的、意義を理解する。										○		○	○	
目標2 研究方法の種類とそのプロセスを理解する。										○				
目標3 目的から考察にいたるまでの論理の一貫性の大切さを理解する。									○	○	○			
目標4 論文の検索・クリティークを適切に行う。													○	
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度(計10)									1	5	1	1	2	
授業の内容														
1 看護研究とは 毎回、担当教員が自身の研究内容や研究の魅力を語る														
2 看護研究の始め方～リサーチクエストンをたてる														
3 情報の探索と吟味～文献レビューとその方法														
4 研究における倫理的配慮														
5 研究方法1：実験研究・準実験研究														
6 研究方法2：調査研究														
7 研究方法3：質的研究														
8 研究方法4：文献研究・実践報告														
9 研究方法5：事例報告(ケースレポート)と事例研究(ケースディ)														
10 医学研究の動向														
11 研究計画書の作成・研究成果の発表														
12 文献クリティーク演習 自己学習														
13 文献クリティーク演習 自己学習														
14 文献クリティーク演習 発表														
15 文献クリティーク演習 発表、看護研究オリエンテーション														
ラ イ ク テ ィ ン グ	A:知識の定着・確認	○	A：学習記録で振り返る。				工 夫 の 他 の	・各回の授業で学んだ事やその意義を考える時間を設ける。 ・学んだ知識を応用する訓練を通じて、使える知識とする。						
	B:意見の表現・交換	○	B：講義中に意見を求める。											
	C:応用志向		C：文献検索に慣れる。グループワークを課す。											
	D:知識の活用・創造													
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修	事前に教科書を読み予習する。文献検索・クリティークの準備を行う。(11h)												
	事後学修	教科書と授業資料をもとに復習する。文献検索・クリティークの記録を重ね、レポート執筆に備える。(11.5h)												
	想定時間合計	23												
教科書	坂下玲子他(2023)：系統看護学講座別巻看護研究、第2版、医学書院,ISBN978-4-260-04995-5													
参考書	随時授業の中で紹介する。													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	課題レポート（文献検索・クリティーク）		50%				○						
	期末テスト		50%	○	○	○	○						
注意事項	1年次の看護学探究入門の授業資料やチーム演習の資料をファイリングし、参考資料とする。												
備考													
リンク													
	URL												
担当教員の 実務経験の有無	○												
教員の 実務経験	三重野英子(看護師)、脇幸子(看護師)、末弘理恵(看護師)、小野光美(看護師、保健師)、佐藤祐貴子(看護師、保健師)、岩本祐一(看護師、保健師)、正木孝幸(医師)												
実務経験を いかした教育内容	保健師、看護師、医師としての経験や研究実績から研究課題を抽出し、研究の方法や進め方、結果の解釈および考察の仕方の基礎についての学修を支援する。												